

加糖加熱処理大豆油かす

**ソイパス**

米ボレガード・リグノテック社

販売ライセンス

# バイパス率 73%以上

バイパスたん白原料は、  
安定した高いバイパス率と  
安定した高い消化率がカギです



ソイパスは、大豆ミールに糖を添加し加熱処理したバイパスたん白飼料です。  
ボレガード・リグノテック社が開発したオリジナル製法で製造された商品です。

## オリジナル製法で高いバイパス率を実現

バイパス率は73%以上、下部消化管での消化率89%以上

## 育成期・肥育前期のたん白質補給強化で増体実現

前駆（くび、肩など）や内臓づくりの時期にたん白質の給与可能

## ルーメンの負荷を軽減

繁殖から肥育に移る際の飼育環境や給与飼料の変化に貢献

## より良い体型づくりを実現

尾枕・尻枕の予防に効果的



WILBUR-ELLIS  
NUTRITION

コネル・ブラザーズ・ジャパン株式会社

ウイルバー・エリス  
ニュートリション事業部

# ソイパスがもたらす数々のメリット

## オリジナル製法で高いバイパス率を実現

製造過程において、高温・長時間加熱することでバイパス率を引き上げることは可能ですが、たん白質が固化し消化率が低下してしまいます。ソイパスは、糖を加え低温・短時間で加熱することで消化率を保ちつつバイパス率を引き上げることを実現しました。

## ルーメンの負荷を軽減

肥育素牛にとって、繁殖農家から肥育農家に移ることは、場所・気温などの飼育環境の変化、さらに濃厚飼料・粗飼料の変化のため大きな負担がかかります。ソイパスは、ルーメンを通過することで、負担をかけることなくスムーズに環境や飼料の切り替えに有用です。

## 育成期・肥育前期のたん白質補強強化で増体実現

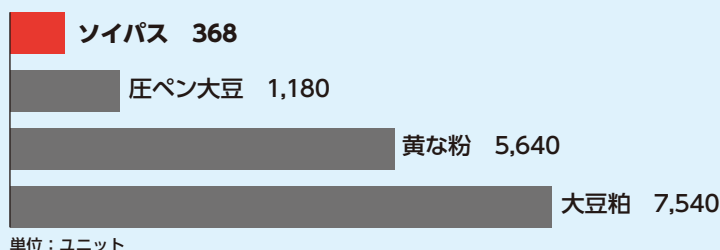
育成期に増体量を向上させるにはたん白質は必要不可欠です。ソイパスはアレルゲン値が低いため必要な量のたん白質を摂取できます。また、肥育前期までに骨格形成や赤肉を発達させるためにたん白質を給与しますが、良質なたん白質源と言われている大豆ミールは、過剰摂取するとルーメン内でアンモニアを発生させ、軟便、下痢の要因となります。ソイパスは、バイパス率が高いことから効率的にたん白質を利用できます。

## より良い体型づくりを実現

育成期（離乳後）に濃厚飼料を給与することは増体に有効ですが、過剰な油分の摂取は尾枕・尻枕の原因となり、肥育農家から敬遠される素牛になりかねません。ソイパスは、あっぺん大豆などと比較して油分が低く、ルーメンを通過することから効率的にたん白質を利用できます。



### 各大豆原料中のアレルゲン値

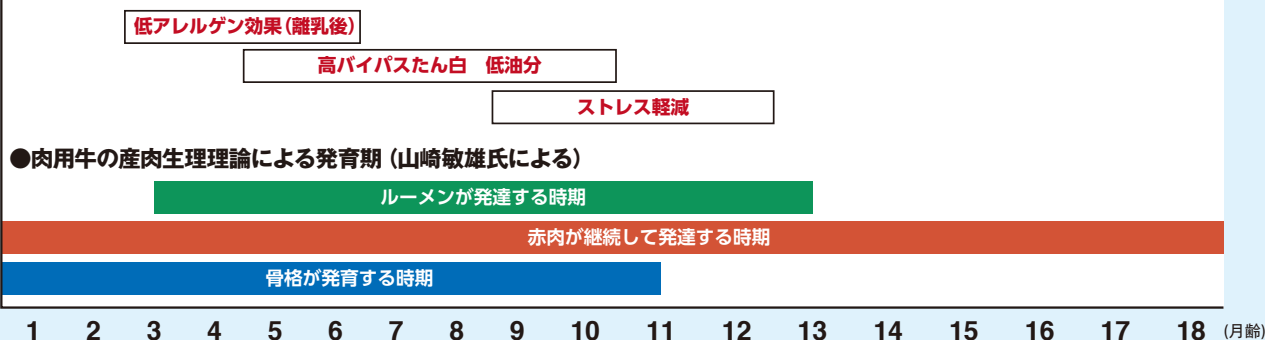


### 1日の増体量 (kg/日)

項目	対照区	ソイパス区	増体率
6~12カ月齢	0.77	0.85	110.4%
13~24カ月齢	0.61	0.75	123.0%
全期間	0.67	0.79	117.9%

出典：「養牛の友」より  
ソイパス区は6~12カ月齢のみ給与。

### ●ソイパスの月齢ごとに期待される効果



### 一般組成

水分	14.00%以下
粗たん白質	43.50%以上
粗脂肪	0.50%以上
TDN	80.60%

### 推奨給餌量

育成期	100~150g/日
肥育前期	200~300g/日
肥育期	300~500g/日

### 保管場所

釧路、苫小牧、石巻、鹿島、  
姫路(25kg紙袋のみ)、  
玉島(500kgフレコンのみ)、志布志

### 荷姿

バラ、500kgフレコン、25kg紙袋

### 保存方法

直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

お問い合わせ